

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			・不要なものをしまっておいている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		・適切に配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		・玄関口等段差はない。危険個所の確認、対策を行っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	4		・目標設定を明確にすべく、全員参加のミーティングを有効活用している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	3	1	・保護者と直接話すことで意向の把握を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	4	1	・施設内に掲示予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	・第三者評価はありませんが、上長より業務改善指導をいただいている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・月1～2回施設内研修、社内研修を行っている。外部研修についても適宜参加し、情報共有している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・保護者様からの聞き取り、サービス利用計画書、体験時アセスメントシート、アセスメントシート、ケース記録、モニタリングなどから、作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	2	・アセスメントシートを利用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		・全員で話し合い、確認する時間を設定している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・決められたプログラムの中でオリジナルの内容(易しい内容)にしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2			・通常のプログラムを提供している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		1	・同じ課題でも子に応じたレベルの対応をしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			開始前に指導委員同士再確認し、共通理解を図っている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			終礼時に利用者の様子や変わった点などの情報共有するとともに、ケース記録に記載している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・連絡ノート、日誌への記入を日々徹底し、それらを利用してケース会議を行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2		モニタリング月の前には職員全員で評価をし、次の支援計画を作成している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか			4	地域社会への参加の機会が持てていない。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		・児童発達支援管理責任者が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2		・学校を訪問し、情報の交換をしたり、保護者様にも随時、確認を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4		・医療的ケアが必要なお子様のご利用は現在ありませんが、今後、そのような場合は連携を図る。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4		・地域の取り組み「サポートかけはしシート」の活用に努める。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5		・相談支援事業所を通じて行っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		・連絡協議会に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	1	・連絡協議会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	1	・現在、提案程度にとどまっている。
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・契約時や請求書配布時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		・ご相談をいただいた際には適宜対応している。相談支援員へ連絡し、助言いただくこともある。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	2	・あらたまった保護者会は開催していないが、保護者間で情報交換の場になっている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		・体制について契約時にご案内している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	1	4	・定期的な会報はの発行はしていない。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			・鍵付きロッカーにて、個人ファイルは保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・簡単な絵などを使用し視覚支援を取り入れている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	4	・そのような機会を持っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		・職員には研修で内容の確認、保護者様には契約時や面談などの際に伝えている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	1	・年に2回行うよう計画を立てている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2		社内研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	3	1	・保護者様には契約時に確認している。社内では、研修を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	2	・食事の提供なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			・ヒヤリハット用の報告書を都度記入し、その場で周知している。またケース会議で再検討している。